

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	入居者様の高齢化、認知ランクの上昇に伴い外出困難な方が増えてきた。	個々の能力に合った楽しみを探す。	室内でのレクリエーション、個々に合ったレクリエーションの工夫。・2～3階合同でのレクリエーション等。	3ヶ月
2	2	終末期に対する職員の不安感が強い。	介護の重度化により、終末期ケアに対する意識付け。	看取りの研修や勉強会への参加。・入居者様の体調の変化や異常の早期発見。・重度化した時の対応。	6ヶ月
3	3	環境整備が出来ていない所がある。	清潔な環境を保持し、危険な物を取り除く。	ゴミ、ほこり、床に付いた汚れ等、目に付いた時は直ぐに掃除する。・居室のベッド周り、洗面台の掃除をこまめに行う。・入居者様に爽やかな環境で生活して頂く。	3ヶ月
4	4	職員がいつも忙しそうにしている。	入居者様との時間を共有する。	早足で歩かない。・大きな声を出さない。・笑顔を忘れない。・忙しくても声掛けを忘れない。	6ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。